KaVo最新ニュースや国内外の歯科トレンドなど、お得な情報をお届けします

カボニュースレター

1 Volume 2011年夏 創刊号

Time for KaVolution.

2011

・KaVo + Revolution（カボと革新）
・KaVo + Innovation（カボと発展）
・KaVo + Solution（カボと解決）
・KaVo + Collaboration（カボと協業）

“KaVolution”とは、弊社がご提供する革新的な製品により
お客さまの問題を解決し共に発展することを意味しています。

コンテンツ

KaVo. Dental Excellence.

ごあいさつ Greeting

新生カボジャパンのご案内

グローバルブランドであるKaVoの日本法人である弊社（カボデンタルシステムズジャパン株式会社）の使命は、「高品質で革新的なKaVo製品を、日本のお客さまに安心かつ快適にご利用いただき、患者さまへのよりよい診療に貢献する」ことです。

弊社は2008年に城楠歯科商会から事業を継承し、その伝統と信頼を継承しつつ、お客さまにより一層ご満足いただけますよう、カボデンタルシステムズジャパン株式会社への社名変更、他社製品の取り扱いの縮小などを行ってきました。しかしながら、日本市場、特にお客さまのご要望やご要件を十分に認識していなかったため、反って皆さまにご迷惑やご心配をお掛けしました。

この反省に基づき、昨年10月に坂野弘太郎が代表取締役社長、今年1月に稲垣和夫が営業・サービス統括部長に就任し、経営体制を一新しました。カボジャパンが最も大切にすることは「お客さま第一主義」です。お客さまの声を伺い、お客さまに最高にご満足いただける会社になることを目指して、全社員一丸となって日々取り組んでいます。このニュースレターも多くのお客さまから、以前のようにニュースレターを発刊して欲しいとのご意見をいただき、皆さまに気軽に目を通していただければとの思いで、このたびの発刊となりました。

今後とも「お客さま第一主義」に則り、社内向けに資源を配分するのではなく、お客さま向けのイベントやサービスなどお客さまの満足に直接結び付く活動を拡充します。

1日でも早く、より多くのお客さまに「カボは本当によくなったね。さすがカボ！！」とご評価を頂けるよう精進する所存です。何卒、皆さまのご指導ご鞭撻をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

KaVoブランドのベネフィット（付加価値）

トリートメント イクイップメント
衛生的、快適、痛みの少ない診療を実現するテクノロジー
ストレスなく診療に集中できる究極のエルゴノミクス

インスツルメント
緻密かつ痛みの少ない診療を実現する高精度と静音
世界標準の滅菌を支える耐久性

イメージング（CT）
省スペース設計で広い領域を迅速に撮影
リスクを抑えた最小限の放射線量

技工 CADCAM
科学的な「噛み合わせ」情報
常に精巧な補綴物を効率的に形成

KaVo. Dental Excellence.
グローバルトップブランド KaVo を「患者さまの安心」と「健全な医院経営」のために
高品質・確実性・安全性・効率性

カボ ジャパンの使命

“お客さま第一主義”
安心かつ快適にご利用いただき、よりよい診療に貢献する

高品質で革新的なKaVo製品

迅速で正確なお客さまサポート

Eシリーズにエステチカ E50が登場
最良の治療のために、高機能がシンプルに使える

ESTETICA E50 S

ESTETICA E50 TM

■製品名　KaVo エステチカ E50
■発売機種　TM（テーブルアーム）／S（スイングアーム）
■標準販売価格　5,500,000円
■発売日　平成23年9月1日
■標準付属品
無影灯 KaVoラックス 1410C／タービン ジェントルサイレンスLUX 8000B／マルチフレックスカプリング465LRN／イントラＬＵＸモーター　KL703（新製品）／3Fシリンジ（ドクター・アシスタント側）／2ジョイントマニュアルヘッドレスト／汚物回収コンテナソリッド／コード付フットコントローラ／手動スピットン
■認証番号
エステチカE50／223AIBZX00015000
イントラLUX KL703モーター／223AIBZX00016000

KaVoがチェアユニットを開発して以来、伝説のレジー、1042など時代を画する製品を販売してきました。現在、その遺伝子はE80、E70のエステチカEシリーズに受け継がれていますが、このたびこのエステチカEシリーズの普及モデルとして、エステチカE50を発売します。E50は、Eシリーズすべての機種に共通するドクターユニット、フットコントローラ、無影灯などを採用した最良の治療のために、高度な機能を簡単に利用できるように設計されたプレミアムクラスのユニットです。

インスツルメントのメモリープリセット（メモデント機能）、エンド用のモード、低速で高トルクを実現するスマートドライブテクノロジーなど、精度の高い治療を効率的に行うためのインスツルメントのコントロール機能を有し、最良の治療を支援します。しかも、チェア部はプリムス1058と共通のベースを採用することで、経済性も追求。Eシリーズの特長を活かしながら、ご利用していただきやすい価格でご提供できるようになりました。

「KaVoエステチカE50」ここがポイント

Eシリーズ共通のドクターユニット

ドクターユニットの操作パネルで使用できる機能は、E70と同一でＥシリーズすべて共通です。エアー回路、モーター回路を独自の方法で制御し、高トルク、安定、静寂といったインスツルメントの機能を最大に引き出します。複雑な回転設定もプリセット（メモデント機能）を使って、簡単に呼び出すことができ、効率的で安定した治療をサポートします。

新構造のスイングアームタイプ

E50で新たに開発されたスイングアームタイプは、90cm長ホース、2段階ロック機能を採用して、一段と使いやすくなりました。テーブルタイプとの同時発売となります。

水消毒システム

KaVoの水消毒システムがE50でも利用できます。口腔内に入る水路管を衛生的に保ち、長期にわたり安心してユニットをご使用いただけます。

*KaVo LUX KL702との比較

新モーター＆新機能：KL703小型モーターとスマートドライブテクノロジー

新ブラシレスモーター イントラLUX KL703 LED 搭載。滅菌が可能で従来モーターに比べ25%～30%軽量になりました。また、新機能「スマートドライブテクノロジー」により、100回転からフルトルク（3N）が得られ、立ち上がりの回転がより安定します。また低速での形成やPMTCがスムーズに行えます。

新色 クロムエディション

Ｅ50専用のパネルカラー、クロムエディション2色が登場します。クロムエディションではスピットン部やチェア下にも同色のペイントがあしらわれています。医院さまの先進的なイメージにマッチするシャープなデザインです。

お知らせ KaVo Information

大阪修理センター

大阪修理センターでは、毎月、約４000本のハンドピースの修理・点検を実施しています。ハンドピースのひとつひとつを専任担当者が丁寧に分解し、内部の状況を確認して修理しています。ハンドピースは製造番号ごとに修理履歴をデータベースに登録し、出荷から現在までの情報を管理しています。修理センターでは、お客さまからハンドピースのお手入れ方法やちょっとしたご質問などのお問い合わせにも対応しています。お気軽に連絡ください。

カボデンタルシステムズジャパン株式会社
ホットライン
㊐フリーダイヤル 0120-151-400

修理チーム

ハンドピースの修理の様子

修理受付スタッフ

タービンの分解

品質管理

品質管理部門では、皆さまにご提供する医療機器・消耗材料／部品などすべての製品について性能／品質検査を行っています。検査は製品毎にJIS規格に準じて実施し、検査に「適合」した製品のみが出荷されます。異常が認められた製品は「不適合品」として抽出され、ドイツKaVoをはじめ海外製造拠点との情報交換を密に行うことにより、皆さまへお届けする製品の品質向上を日々目指しています。

基本的な修理の流れ

ドイツにおける滅菌

歯科クリニックではハンドピースの洗浄、滅菌、メンテナンスなど、ゆとりをもって行うことがなかなか容易ではありません。しかしこれらの作業は、患者さまやクリニックのスタッフ全員の健康と安全に不可欠なものです。またハンドピースを洗浄し、適切な工具を使用してメンテナンスすることは、ハンドピースの寿命にも大きな影響を与えます。
ドイツではベルリンにあり、公的機関として疾病対策や予防を管理しているロベルト・コッホ研究所（RKI）が、口腔感染や病気の予防対策のガイドラインを規定しています。このRKIガイドラインは、臨床現場で治療に利用するハンドピースの洗浄、滅菌、メンテナンスに関するものであり、使用後のハンドピースの「高リスク」「中間リスク」などのリスクの度合いに応じて、どのような滅菌やメンテナンスを行うべきかを規定しています。このガイドラインは連邦法ではありませんが、これに従わない場合、クリニックの一時閉鎖など厳しい罰則も課せられます。

下記の手順と予防が、RKIガイドラインに規定されています。

【対策】
- ●メンテナンス中の感染リスクを最低限にするため、常に保護手袋を着用すること。
- ●臨床スタッフを適切に保護するため、常に適切な消毒スプレーで洗浄前にハンドピースを拭くこと。

【注油】
- ●熱消毒処理前に、ハンドピースに注油すること。
（マニュアルでも自動注油器でも構いませんが、ハンドピースの寿命を考慮すると弊社「カボクアトロケア」のような自動洗浄機器を推奨します。）大切なポイントは、注油後に余分な潤滑油を清潔なタオルで拭き取ることです。

【滅菌】
- ●次の患者さまに利用するハンドピースを適切に準備するために、高リスク（血液に触れる）、中間リスク（血液に触れない）のどちらの場合も適切なオートクレーブによりメーカーが推奨する滅菌時間、最低134度にて滅菌すること。

ドイツを含む欧州では、バクテリアによるウィルスの発生などもあり、世界的にも口腔治療における感染リスクへの関心が高まっています。ドイツのRKIガイドラインに準拠するハンドピースの洗浄、滅菌、メンテナンスにより、患者さま、スタッフの皆さまの感染リスクの低減がますます重要になっています。ロベルト・コッホ研究所の詳細については、ホームページをご参照ください。
www.rki.de.

SPRAYrotor 3 N

カボスプレー2112

クアトロケアー2104A

KaVoユーザーのご紹介（日本） Voice of Customer

関根歯科医院／関根 淳先生

Digmaとの出会いは学生時代に遡ります。当時の私にとってDigmaは、レーザー治療や再生医療に並ぶ、歯科治療の未来の様に思えました。

その後、勤務医時代に院長先生から咬合理論やドイツ式の精密な補綴を学ぶ中で、Digma(初代)の使用法を覚え、今回自院にてDigma2を導入しました。Digma2は取り扱いが容易で患者さまへの負担が少なく、検査結果をリアルタイムでパソコン上に表示できるため、患者さまへの説得力があります。特に顎関節症治療において術前、術後の変化を分析するなどの使い方をしており、治療の結果を分かりやすいデータとして残せるので、大変便利です。また、当院では口腔内の情報を咬合器(プロターevo7)上に再現しますので、Digma2からのデータをフィードバックすることで情報の正確性が更に増しました。

今後はEMGなどの新機能を診療に取り入れ、診療の幅を増やしていく予定です。Digma2は当院には無くてはならない検査機器です。

ARCUSdigma Ⅱ
歯科用下顎運動測定機
アルクスディグマ Ⅱ
認証番号：222AIBZX00026000

関根　淳
関根歯科医院
栃木県栃木市開業
IPSG包括歯科医療研究会 会員
日本顎咬合学会 咬み合わせ認定医
Academy of Laser Dentistry / Standard Proficiency

KaVoユーザーのご紹介（海外） Voice of Customer

ドイツ ウルム／シルク スピーラー先生

E70はクリニック現場の毎日のニーズに合うように設計されています。吊り下げ型チェアは、これまでのユニットより患者さまに近づくことができます。人間工学的な設計のおかげで、導入前と比べて長時間にわたる治療でも疲れが溜まりません。

また、ワイヤレスフットコントローラを実際に使用してみて、使い勝手の良さを実感しています。ケーブルがないのでどこにでも置くことができ、充電も3ヶ月間必要ありません。

自動衛生管理システム（ビルトインされた水消毒システムと排水系ホースの洗浄機能）はエラーを防止し、清掃するスタッフが交代しても一貫した高い衛生性を保ちます。歯科治療における衛生管理のガイドラインは厳しくなってきているので、ワークフローをシンプルにし、時間の節約をしつつも、標準的な衛生管理を必ず実施しているという安心感も高まります。

E70により、人間工学的な設計による快適さ、ワークフロー改善による効率改善、そして安心感を獲得することができました。

ESTETICA E70
エステチカ E70
認証番号：222AIBZX00013000

**コードレス
フットコントローラ搭載**

シルク スピーラー 先生（Dr. Silke Spiller）
開業医／ドイツ ウルム
DGZMK（ドイツ歯科口腔顎協会）会員
DGK（ドイツ小児歯科協会）会員
ケンプトナーワーキンググループ会員
ホームページ
http://www.dr-spiller-zahnaerztin.de/
ユーザーのご紹介（英語版）
http://www.kavo.com/EN/Daily-use-of-the-KaVo-ESTETICA-E70.aspx

製品豆知識 Product trivia

3Dの線量について

適切な診療を行うために、エックス線画像診断は大変に重要な診断です。このエックス線画像診断によって患者さまは一定量の被ばくを受けることになるため、言うまでもなく被ばくによる不利益よりも、視診や触診などでは確認できない病態を診ることのできる利益があることが肝心です。

国際放射線防護委員会（ICRP）は1977年勧告において、放射線防護の基本的考え方としてALARA（As Low As Reasonably Achievable）という概念を示し、「すべての被ばくは社会的、経済的要因を考慮に入れながら合理的に達成可能な限り低く抑えるべきである」という基本精神に則り、被ばく線量を制限することを推奨しています。

ご存知のように歯科用のエックス線画像診断においては、口腔内センサーやイメージングプレートなどの「デジタル化」により患者さまの被ばくを大幅に下げることに成功しています。

また、特にインプラント診断には欠かせないCT撮影においても、様々な技術により被ばく線量を抑えることができるようになっています。KaVo 3D eXamはエックス線の照射を極短時間のパルス発信にすることで、高さ17cm×直径23cmの撮影で被ばく線量が74μSvと患者さまの負担を最小限にしています。さらに、関心部位に応じて撮影領域を自由に変更することができるなど、患者さまが無用な被ばくをしないための配慮に基づいた設計となっています。

昨年12月8日に厚生労働省から歯科診療報酬点数関係の疑義解釈が出されました。その中に歯科用CTについての問いがあり、傷病名によってはCT撮影が保険適応されると解釈されています。一方、そのまま保険請求が認められるかは地域により審査のバラツキがあるようです。

関東信越厚生局が発表した平成21年度に実施した個別指導において保険医療機関（歯科）に改善を求めた主な指摘事項の中には、「画像診断の算定において、不適切な例が認められたので改めること－必要性の乏しいCT撮影」という項目があがっています。

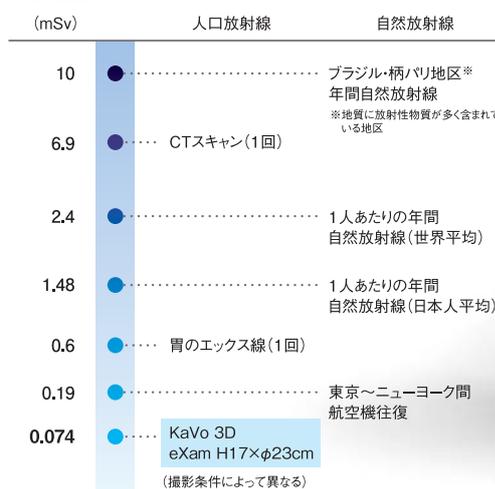
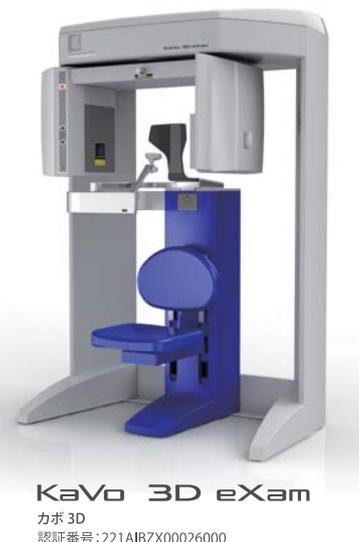
技術発展や診療環境の変化により、エックス線画像診断の活用も進んでいますが、ALARAの精神に則り、問診や診察を行ったうえで、診療に役立つ情報が得られると期待されるエックス線画像診断を実施することが大切です。

出所／文部科学省『放射線と安全確保』

カボ 3D
認証番号：221AIBZX00026000

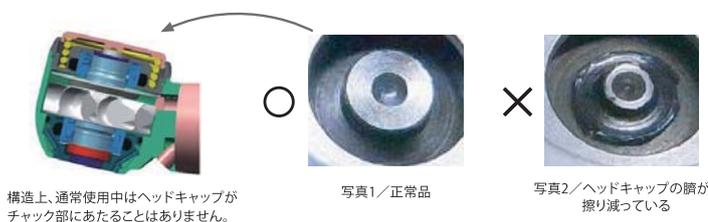
サービス豆知識 Service trivia

タービンを長くお使いいただくために

修理依頼をいただく中には、数ヶ月でバーの着脱が悪くなったり、バーが抜けなくなる症状が出ている場合があります。通常、製品取扱説明書に記載された方法で、ご使用、お手入れいただいたタービンでは、短期間でこのような状況になるケースは殆どありません。しかしながら、タービンご使用中（回転中）にヘッドキャップに触れたり、ヘッドキャップを押してしまうと、写真のようにヘッドキャップの臍が擦り減り、チャック部を押せなくなる症状が現れます。ちょっとした気配りで、より長くタービンをご利用いただけますので、ご留意お願い申し上げます。

タービン回転中に、ヘッドキャップのボタンを押さないでください。

構造上、通常使用中はヘッドキャップがチャック部にあたることはありません。

○ 写真1／正常品

× 写真2／ヘッドキャップの臍が擦り減っている

よくある事例	対　策
バーを交換する際に回転が完全に止まる前にヘッドキャップを押している。	回転が完全に止まるまでヘッドキャップを押さないでください。
注油後の空回転時にウエスで覆いながらヘッドキャップに触れてしまう。	回転が完全に止まってから油を拭ってください。 **ヘッドキャップに触れないようにご注意！**
ヘッドキャップが変形している。	ヘッドキャップを押す時に固いと感じたら、点検にお出しください。

セミナーレポート Seminar report

KaVoセミナーレポート 第1回　～プロターワンポイントレッスン編～

毎回熱のこもったディスカッションが行われています。

アドバンス班とベーシック班に分かれて行われます。

よりよい診療や医院経営、弊社製品に関する情報等をご提供する機会として、弊社ではさまざまなセミナーを開催しています。このコーナーでは、順次これらのセミナーをご紹介します。

第1回のセミナーレポートは、半調節性咬合器「PROTAR（プロター）」に関するセミナーである「PROTARワンポイントレッスン」です。

当セミナーはカボジャパンオフィシャルアドバイザーの中村健太郎先生・林徳俊先生（共に愛知県）を講師にお招きし、実機を使った約４時間のナイトセミナーです。アドバンス班とベーシック班に分かれ、ベーシック班は、PROTARを購入したが使い方がよく解らない、このパーツはいつ使うの？といった導入期にありがちな悩みや疑問を１つずつ丁寧に解説していきます。すでに使いこなしているが更なるランクアップを目指したい、という皆さまにはアドバンス班をご用意しており、毎回熱のこもったディスカッションが行われています。

気になった点はすぐにその場で質問するなど、ざっくばらんな雰囲気のセミナーです。今年の本セミナーは残すところ10月19日と12月14日のあと2回。ご参加いかがでしょうか？

また、来年は実習コースも含めPROTARセミナーを拡充する予定です。今後ともご期待ください！

PROTARセミナー 今後の予定

【PROTARワンポイントレッスン】
- 10/19（水）18：00～22:00（大阪開催）
- 12/14（水）18：00～22:00（大阪開催）

【PROTARベーシック実習2日間コース】
- 11/26（土）、27日（日）（大阪開催）

～編集後記～
このたび、カボデンタルシステムズジャパン株式会社として、ニュースレターを発刊することになりました。皆さまにお役に立つ情報をお届けできればと存じます。ご意見やご感想などがございましたら、是非お聞かせいただけますようお願い申し上げます。（編集担当）

ご意見・ご感想はコチラまで ➡ info.kavo-japan@kavo.com

※掲載されている写真にはオプションが搭載されている場合があります。※製品の仕様等は改良のため断りなく変更になる場合がございますのでご了承ください。

KaVo. Dental Excellence.
カボ デンタル システムズ ジャパン株式会社
http://www.kavo.jp